

令和元年 第1回 郷土史教室



上町・諏訪家の屋敷内に鎮座する金毘羅神社

雫石地区の歴史探訪 (その2) 町なかの社寺、歴史の地を訪ねます

町教委と滴石史談会の共催による恒例の郷土史教室。今年は「雫石地区」の番です。七ツ森や中沼、陽和郷などを回り好評だった6月教室に続いて今回は「雫石地区その2」。およそ150年前の藩政時代末期に描かれた雫石村の絵図面を片手に、市街地を歩きます。きっと新しい発見があると思います。

参加申し込み受付開始は13日(火)からです。早めに申し込んでください！

記

1・日 時 8月31日(土) 8:45 中央公民館集合

事前説明後 9:00 出発～ (昼食) ～15:20 中公・解散

2・行 程 (マイクロバス利用)

中央公出発 — 舘坂 — 永昌寺〔生森子安地藏尊ほか〕 — 臨濟寺〔雫石大火復興祈念碑〕 — 廣養寺〔官軍兵士・福田栄之助墓碑〕 — (WC) — 代官屋敷跡〔柏の木「代官柏」のこと〕 — 北浦稻荷社 — 雫石変電所〔雫石と電気の歴史〕 —
— 三社座神社〔拝殿公開 ・酒造業「高嶋屋」の貢献ほか〕 —

<昼食・雫石公民館>

午後 上町・金毘羅神社〔俳諧額・権現様拝観〕 —〔雫石城への水路のこと〕 —
秋田街道う回路「八卦新道」 — (WC) — 小日谷地蒼前堂前大ぬかり —〔雫石森林軌道のこと〕 — 高前田一里塚 —〔高前田刑場のこと〕 — 中央公 到着

3・募集定員 15名 (町民及び町内勤務者対象・先着順。定員になり次第締め切り)

4・参加費用 ひとり**900円** (昼食・資料代)

5・募集期間 8月13日(火)9:00 から開始。定員になり次第締め切ります。

6・お問い合わせ・申込み先

町生涯学習スポーツ課 (中央公民館内)

電話 **692-4181**

8月21日（水）午後1時半から「歴史サロン」開催

毎月第3水曜日は歴史サロンの日です。8月は21日が開催日です。

今回は岩手山神社（極楽野）を訪ねます

今回の話題は「岩手山神社の歴史」。当日午後1時30分に中央公民館に集合。車で岩手山神社に向かいます。

現地では、神社の宮司から「岩手山神社の由来と歴史」についてお話を伺います。

（およそ40分ほど滞在。水汲みも可能です。）



帰路は午後2時40分神社発。午後3時過ぎには中央公民館に戻ります。

- ・出席希望の方は8月19日（月）までに、関 事務局長まで電話でご連絡くださるようお願いいたします。

10月10日（木）～11日（金）の両日

参加者
募集します

下北半島に 会津・斗南藩の末裔の方々を訪ねる旅

久しぶりの宿泊研修旅行として青森県むつ市を訪ねて、戊辰戦争で辛酸をなめた会津藩の



働
哭
の
将
・
松
平
容
保
公

封先である「斗南（となみ）藩」の末裔の方々にお会いしに行きます。

末裔の会「斗南會津会」のみなさんが現地でご案内と懇談もしてく

さることになっています。

また、あわせて岩手の生んだ偉人の一人新渡戸稲造の祖父・伝（つと

の十和田市での見聞し、馬産県岩手の貴重な馬事資料が展示されている「十和田馬事公苑」も案内人付きで見学します。

【旅行日程は別紙のとおり】

◆今回の研修旅行の募集人員は20人。費用は一人30,000円（1泊2食、昼食2回、バス代等）。

◆参加者の公募は9月上旬から行います。史談会員を優先しますが、定員に満たない場合も考

慮し、一般町民からも募集する予定です。[例えば、会員15名、会員外5名の枠で募集など]

◆そこで、会員を対象に、まず＜先行予約＞を受け付けます。

会員の参加希望状況を把握するため、先行予約を受け付けます。その上で「公募」を検討します。

現時点で、参加を希望する会員は8月23日（金）までに、電話かFAXで事務局長まで

お申し込みください。

関 事務局長 電話・FAXとも 692-2392 です。

あとがき… 記録的な猛暑が続いた今年の夏。立秋から3日目の雨を境に終わりそうだ。この暑さのおかげで稲の生育は順調で豊作の気配も感じられる。古くから滴石郷はコメで栄えてきた。秋祭りを気分よく迎えたものだ。今月号では行事の参加者募集を3件掲載した。特にも久々の宿泊研修、多数の会員の参加を期待する。盛岡藩と同じ境遇だった斗南藩の末裔の方々と旧盛岡領下北の地でお会いできるのも楽しみである。(S)